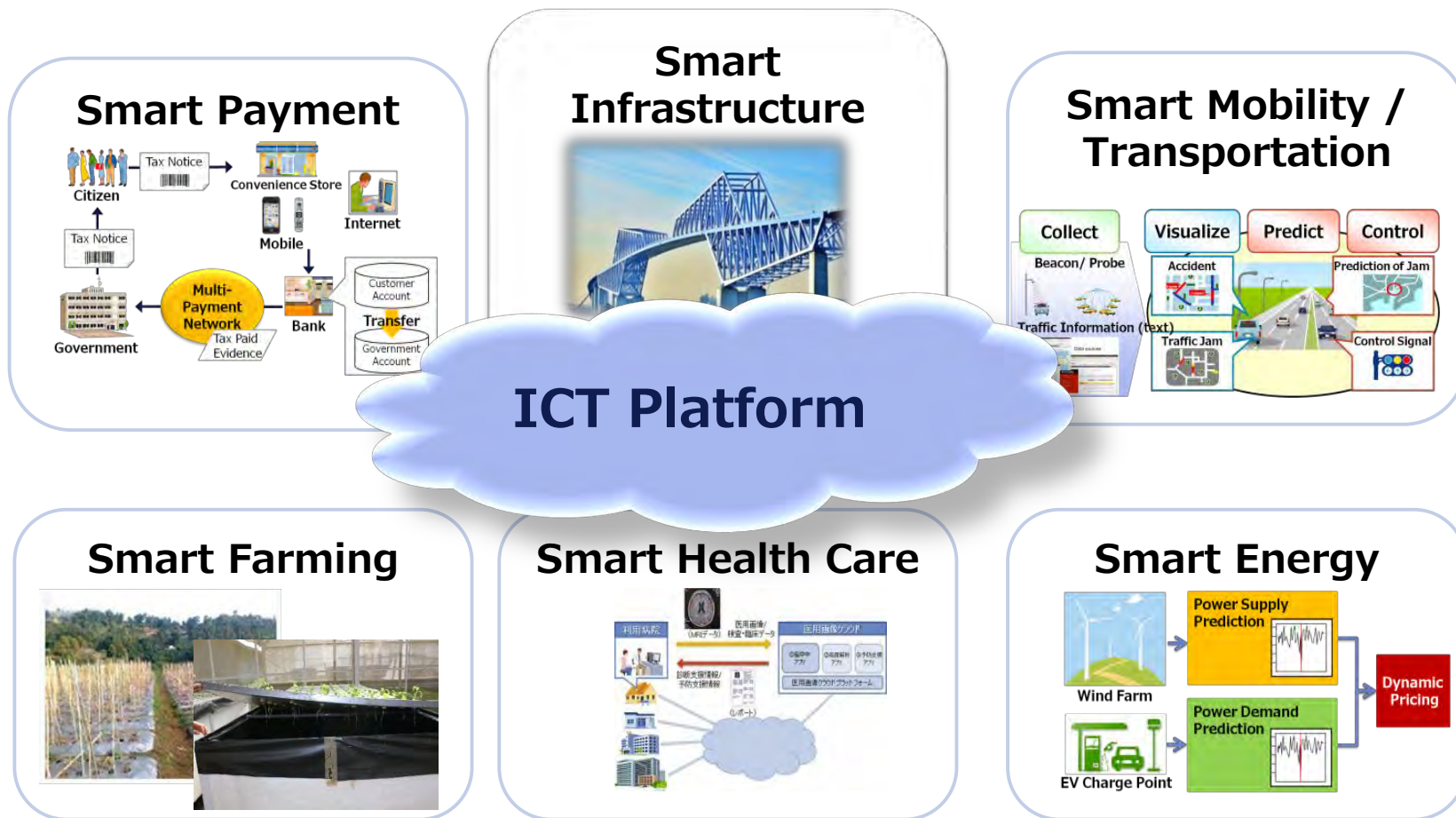
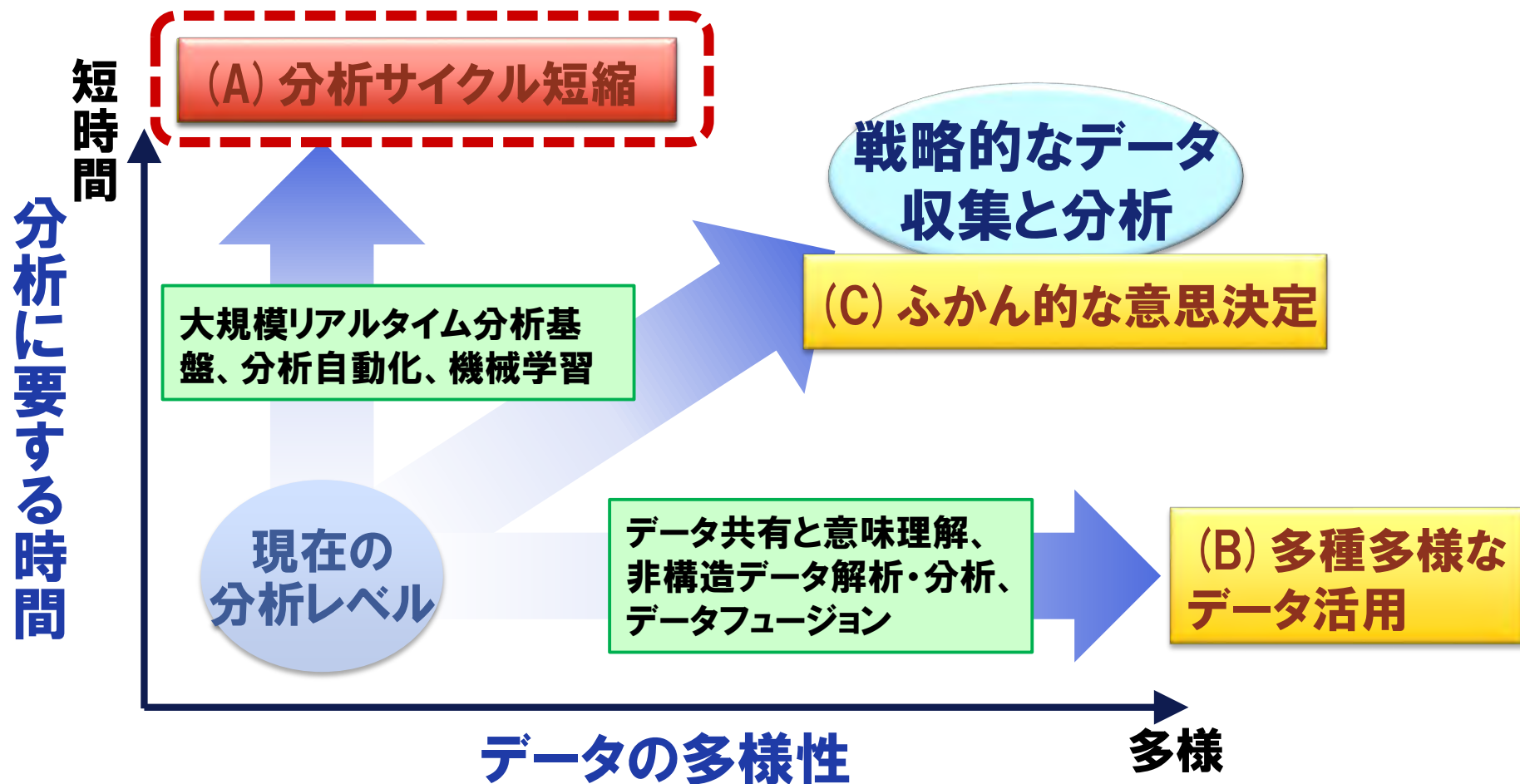


ICTの活用は、スマートコミュニティを支える社会インフラとして進化する。
また、ICTプラットフォームを軸に、グローバルレベルにも展開する。



知識集約の時代では、多種多様なデータ収集や分析サイクルの短縮により、**新たな知識を発見・獲得**できる。



電力需要/供給をリアルタイム予測し、電力価格をダイナミックに制御。電力需給バランスを最適化。



アイルランド国立ウォーターフォード工科大学
ICT研究機関TSSGとの共同研究

事例(インフラ監視)橋梁監視ソリューション “BRIMOS”



毎秒数千～数万センサーデータをリアルタイム分析

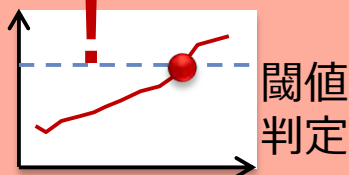
計測値情報

変位
(隙間・段差)傾斜
(桁・脚傾斜)加速度
(振動・衝撃)ひずみ
(応力・荷重)

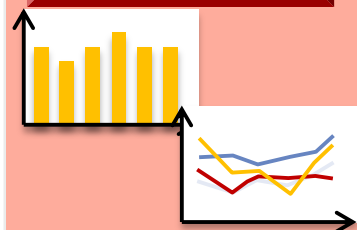
監視映像

気象
風・雨・地震

異常検知情報

即座に
異常検知

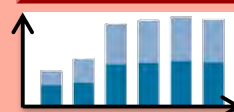
統計情報

長期傾向を把握し
予防保全

通過車両重量情報



統計情報

通行状況を把握し
損傷度を推定

統計情報

交通管制へ
応用